

大切な自分・家族、友達、相島の皆さんの命を守るために！
～相島・学校・家庭がつながるために「感染しない・させない」～



★相島小学校では★

- ① 新宮町教育委員会、学校医等と連携しながら、安全・安心な教育活動を実施します。
感染拡大防止のために「今できること」を考え、学校行事を削減したり、感染リスクの高い教育活動(合唱指導・グループ学習・接触を伴う運動)を見直したりして、「新しい生活様式」の教育活動を工夫していきます。(1m以上の距離を保つ、接触しない、大声を出さない等)
- ② 「乗船前・玄関前での検温」「手洗い・手指消毒」「マスクの着用」「換気(教室の対角線上の窓を常時20cm開放)」「身体的距離を保つ」を徹底し、毎日の「手洗いタイム」「換気タイム(中休み・昼休み)」「クリーンタイム(消毒・特に机上)」を全校児童・全職員で徹底する。
- ③ 感染予防に関する学習をタイムリーに行い、正しい知識で、やさしい心を育みます。

★相島小学校の先生★

- ① 朝の健康観察を丁寧に行い、子どもたちの健康状態を把握しながら、子どもの学びを保障するため、毎時間の授業の充実をめざします。
- ② 朝の検温、マスクを着用し、笑顔で、子どもたちと接するため、自分や家族の健康管理に努めます。(※全職員の「健康観察カード(家族を含む)」の取組を徹底しています。)
- ③ 安全・安心な学校をめざし、一人ひとりの不安や悩みを受けとめ、差別的な発言やいじめを生まないためにやさしい心を育みます。(「教育相談」「人権学習・道徳の授業の充実」)

★相島小学校の子どもたち★

- ① できる活動を工夫し、6年生を中心に楽しい学校をめざし、「自分から進んで」「計画的に」を合言葉に家庭学習やi★studyに取り組み、自学力を伸ばします。
- ② 「早寝・早起き・朝ごはん」「みんなで歩こう！15000歩」に取り組みながら体力UP(感染しない)「乗船前の検温」「手洗い・手指消毒」「マスクの着用」「身体的距離を保つ」の相小のきまりを守る(感染させない)を合言葉に「振り返りカード」をもとに評価・改善し、意識をもって行動します。
- ③ 元気なあいさつとやさしい言葉で、「島のみなさん」「友だちや中学生」「先生や保護者のみなさん」と心でつながります。(感謝の気持ちを伝える活動)



★相島小学校の保護者★

- ① 子どもの自学力を伸ばすために、「自分から進んで」「計画的に」を合言葉に、家庭学習を見守り、褒めたり励ましたり声かけに努めます。
- ② 毎朝、子どもや家族の検温と体調チェックを行い、健康観察シートや連絡帳を活用し学校との連絡を密に取ります。子ども自身に発熱、風邪症状がみられた時は、登校を控え、医療機関を受診させます。また、家族や習い事などで、発熱症状がみられた人と接触した際も、学校に連絡し指示を仰ぎます。※PCR検査を受診した際の連絡、受診結果も学校と共有します。
- ③ 「いじめ早期発見リーフレット」「不登校未然防止のアクション3」を活用したり、専門機関(SC、町の教育相談など)と連携したりして、子どものサインに目を配り、子どもに向き合う時間(家庭教育のすすめ参照)をつくります。